

愛知県の養豚場でCSF患畜確認 (国内51例目)

17日、愛知県田原市の農場においてCSF患畜が確認されました。

【農場の概要】

所在地：愛知県田原市

飼養状況：1,754頭

【発生の経緯】

12月16日（月）

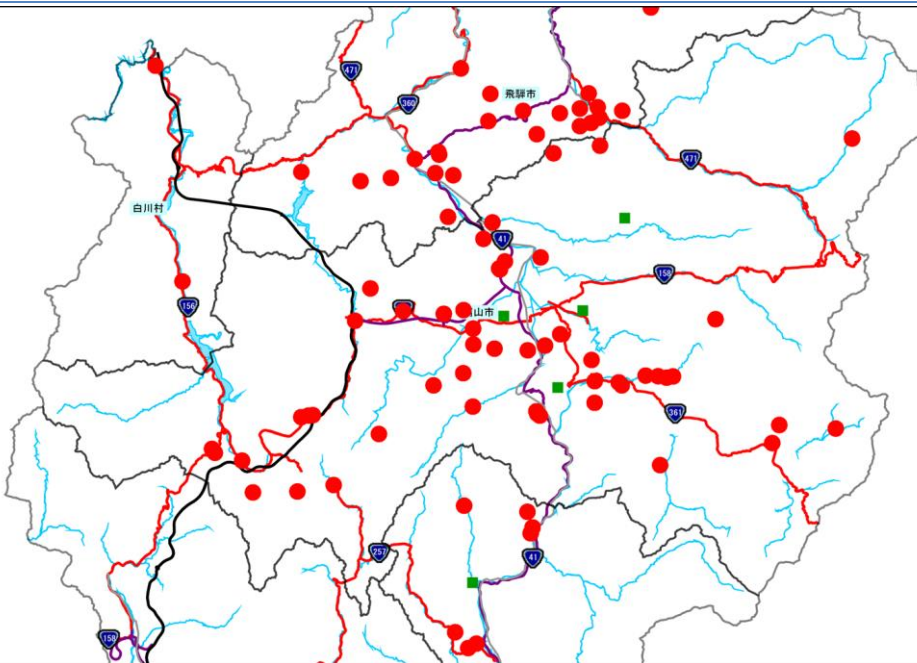
農場から飼養豚が異常を呈しているとの報告を受け、家畜防疫員による立入検査を実施。家畜保健衛生所が検査を実施したところ、死亡した哺乳豚（ワクチン未接種）においてCSFの疑いが生じたため、農研機構動物衛生研究部門で遺伝子解析を実施。

12月17日（火）

遺伝子解析の結果、CSF患畜であることが判明

病原体侵入防止対策を徹底してください！

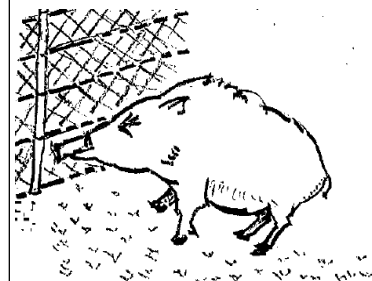
★県内及び飛騨地域の野生いのししでは、
現在もCSF感染が続発中です。
ウイルスの濃度が高まっています。



12月16日時点

飛騨管内
陽性イノシシ発見地点

陽性頭数 **94頭**



異常があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします！

飛騨家畜保健衛生所

TEL : 0577-33-1111 (内線405)

FAX : 0577-32-9019

※閉庁時には案内に従い「1」番をプッシュしてください。土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています。